

取扱説明書 ドレッシングスツール

このたびは、「ドレッシングスツール」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うことが想定される危害の程度」です。



注意

「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「指示」内容です。



警告



分解禁止

- 絶対に分解・修理・改造は行わない。特にガススプリングは分解・注油しない。

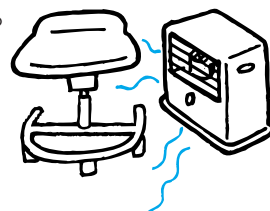


爆発したり、本体が破損してけがをするおそれがあります。



禁止

- 火のそばや暖房器具に近づけない。

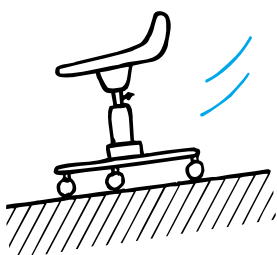


引火して火災となったり、熱によるやけどをするおそれがあります。



禁止

- 水平な平面に設置できない場所や、すべりやすい床面では使用しない。



転倒してけがをするおそれがあります。



禁止

- 廃棄する場合は、自分で処理しない。特に火気への投入は絶対にしない。



焼却するとガススプリングが爆発したり、有毒ガスを発生するおそれがあります。

⚠ 注意



- 可動部のすき間に手を入れない。



けがをするおそれがあります。



- 座面のぐらつきや異音がある場合は使用しない。
(ボルトやねじがゆるんだまま使用しない。)



本体が破損してけがをするおそれがあります。



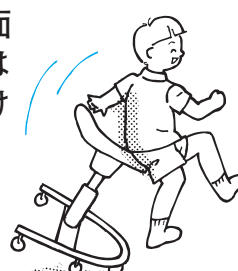
- 座る用途以外
(運搬、運動、踏み台、乗り物など)には使用しない。

転倒、転落および本体が破損してけがをするおそれがあります。



- 座面の先端、座面以外の部分または逆向きには腰かけない。

転倒や転落してけがをするおそれがあります。



- いすの上に立ち上がったり、2人以上で使用したりしない。

転倒や転落してけがをするおそれがあります。



- お子様や介護を要する方のご使用には十分注意する。また、お子様が遊ばないように注意する。

注意しないと、転倒や転落してけがをするおそれがあります。



- いすを使用する際はマットなどを敷かない。

転倒や転落してけがをするおそれがあります。



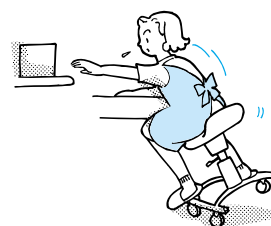
- 着座の際は、いすの位置を確認する。

確認しないと、けがのおそれがあります。



- 離れた所にある物を出し入れする時は、無理な姿勢をとらず、いすから降りて出し入れする。

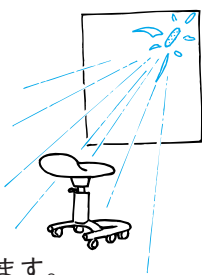
降りて出し入れしないと、転倒や転落してけがをするおそれがあります。



ご使用上のお願い

- 屋外、直射日光や暖房器具などの熱が当たる場所、湿気および乾燥の著しい場所でのご使用は避けてください。

変形や変色の原因となります。



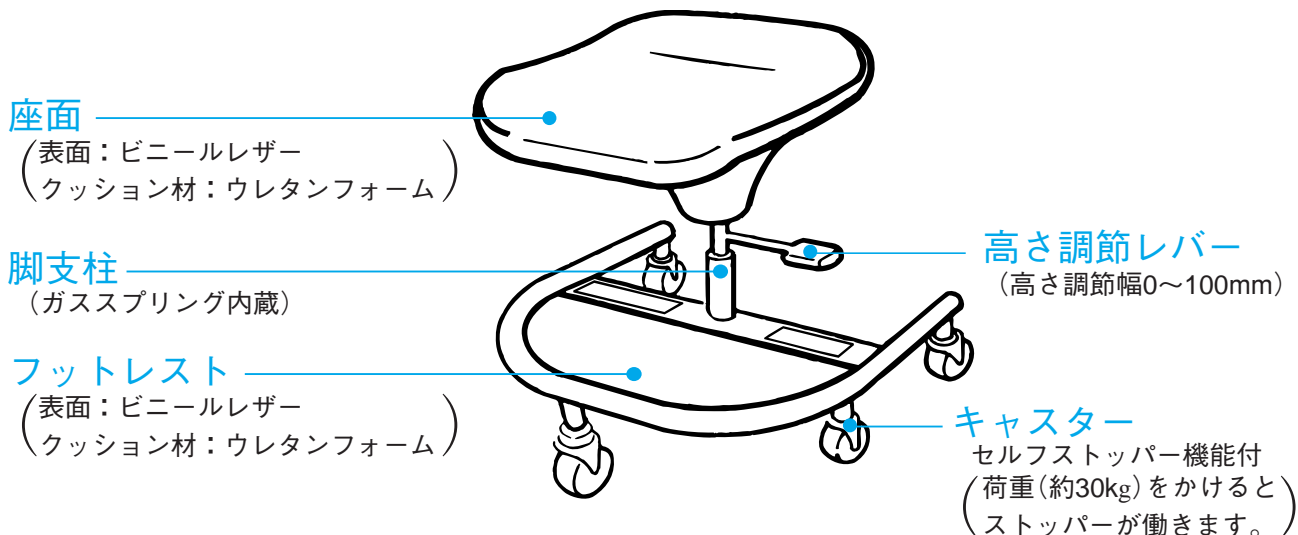
- カウンターからいすを出し入れする時は、衝撃を与えないよう十分ご注意ください。

損傷、破損するおそれがあります。



各部のなまえ

幅476×奥行517×座面高さ450～550（寸法単位mm）



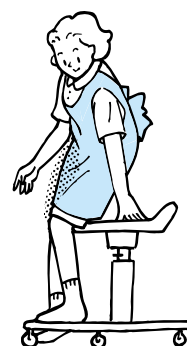
使いかた

⚠ 注意



座る時は座面に手をそえて、フットレストに足を乗せてから座る。

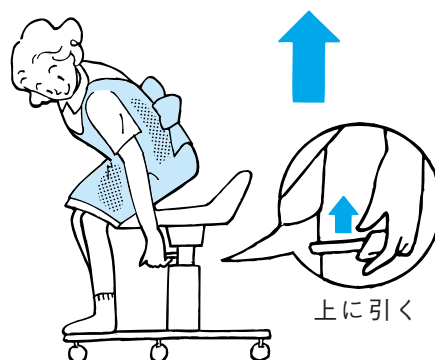
守らないと、転倒してけがをするおそれがあります。（キャスターがついているため、フローリングではすべりやすくなっています。）



座面を高くするには…

1. 座面に腰かける。
2. 高さ調節レバーを上にも引く。
（座ったまま、少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。）
3. 最適な高さになったら、レバーをはなします。

※空席のまま操作すると座面が急上昇しますのでご注意ください。



座面を低くするには…

1. 座面中央に腰かける。
2. 高さ調節レバーを上にも引く。
（その時、体重をかけると座面が下がります。
約35kg以上の重さで下がります。）
3. 最適な高さになったら、レバーをはなします。



移動するには…

- 移動する場合は、足を床につけ、座面から腰を浮かして動かしてください。
- セルフストッパー機能付キャスターは、座面に荷重(約30kg)をかけるとストッパーが働いて固定されます。

※体重をかけたまま移動しないでください。
キャスターにより床に傷がつくおそれがあります。



お手入れのしかた

普段のお手入れは…

- ほこりなどの汚れは、掃除機で吸い取ってください。
- 調味料などの汚れは、布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。
- 可動部に注油はしないでください。
油がたれて、床や衣類を汚す原因となります。
- 床は定期的にお手入れしてください。
キャスターにごみなどが付着し、床を汚すおそれがあります。

汚れがひどい場合は…

- 薄めた台所用中性洗剤でふいた後、洗剤が残らないよう十分水ぶきしてください。



※台所用中性洗剤以外(シンナー・酸性洗剤など)は絶対に使用しないでください。
塗装の変色やはがれの原因になります。

故障かな？

現 象	対 処 の し か た
座面が下がらない	○レバー操作する時、座面の中央部に体重をかけてください。 ○座面が最低位置になっていないか確認してください。
座面が上がらない	○レバーを操作する時、座面から腰を浮かせてください。 ○座面が最高位置になっていないか確認してください。
異常な音がする	○脚支柱やキャスターなどから異常音がする場合は、直ちに使用をやめて、お買い上げの販売店・工務店または松下電工お客様ご相談センターまでご連絡ください。

※不具合が直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店・工務店または松下電工お客様ご相談センターまでお問い合わせください。